

28th Joint Concert

参加各校吹奏楽部顧問

本日はお忙しいなかご来場いただき、誠に有難うございます。前回は諸事情により初めての1月開催となり、例年と少し異なる雰囲気の中での開催でしたが、今回は例年通り12月開催に戻り、お馴染みの「今年の聴き納め」の演奏会となります。なお、今回は使い慣れた市川市内のホールを離れて、5年ぶりの船橋公演となります。新たな出会い、新たな発見に期待が膨らみます。ところで、最近巷でよく耳にする言葉に「平成最後の…」があります。来年4月末で長年慣れ親しんだ元号「平成」が終わります。よって今回は「平成最後のジョイント」となります。

この演奏会は、参加各校から同じ学年の部員たちが集まり、①：初めて顔を合わせる他校の部員たちと共に曲を仕上げる1年バンド、②：より高度な技術や表現に挑む2年バンドという、学年合同バンドによる演奏スタイルが、長年受け継がれて来ました。第1回は平成2年に開催されましたので、当時の2年生は平成元年入学、1年生は平成2年入学でした。これを見ると、「ジョイント」はまさに平成とともに歩いて来た演奏会であることが実感されます。いよいよ次回は「新元号最初の…」となります。また、2年後には節目の「第30回」を迎えます。その記念演奏会に向けて、今回は6年ぶりにOBバンドも結成されました。色々と複雑な世の中となり、高校の部活動も、これまでのような活動が維持出来るのか、先行き不透明な部分もありますが、顧問同士で知恵を出し合い、輝かしい未来を夢見て、これからも頑張っていきたいと思えます。

今回も研究熱心な各校顧問による選曲で、大変素晴らしいプログラムが実現しました。最後までお楽しみ頂ければ幸いです。また、今後の参考とするため、アンケートの回収率アップを目指しています。ぜひともご協力下さい。最後になりましたが、本日の演奏会にご協力頂きました参加各校の関係者の皆様方、船橋市民文化ホールの職員の皆様方に厚く御礼申し上げます。

ジョイントスタッフの顔ぶれ

吉田 直 先生（松戸六実 / 社会）

最近、「元気に長生きして」と言われることが増えたけど、まだまだ現役クラ奏者。第1回より(28回目)

松田 輔 先生（松戸六実 / 音楽）

念願の台湾。九份で大雨と寒さ、しかしバスは冷房。帰国したら風邪ひきました！。第21回より(8回目)

石井秀明 先生（白井 / 理科）

今年のサツマイモ栽培は微妙でした。猛暑の影響か。星好き、一応、気象予報士です。第6回より(22回目)

山崎里花 先生（国分 / 音楽）

部員たちと一緒に様々なことに挑戦した一年でした。来年も良い年になるといいな。第26回より(3回目)

豊田英文 先生（市川昂 / 音楽）

マスター・トヨーダは、優れた洞察力と深い知恵を持つ、ダジャレマスターです。第7回より(22回目)

柴山歩美 先生（松戸向陽 / 英語）

現役フルート吹き。第六の幸福を求めて大人の女性になれるように精進中です！。第27回より(2回目)

平川忠一郎先生（名誉顧問 / 国語）

定年後、趣味で編曲を続ける。今回は作曲。新曲を自作自演します。弦バス奏者。第9回より(20回目)

外川健大 先生（葉園台 / 国語）

今年初めてジョイントに参加させていただきました。今後とも宜しくお願いします。第28回より(初参加)

中島正考 先生（小金 / 音楽）

ジョイントOBです。一般吹奏楽団「アンサンブル市川」常任指揮者・音楽監督。第14回より(8回目)

他にも多くのスタッフに支えられています